

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 令和2年9月30日

【発行者名】 UBSオコーナー・エルエルシー
(UBS O'Connor LLC)

【代表者の役職氏名】 ディレクター
コナー・ビー・バーク
(Connor B. Burke, Director)
マネージング・ディレクター
アンドリュー・ディ・ホレンベック
(Andrew D. Hollenbeck, Managing Director)

【本店の所在の場所】 アメリカ合衆国 イリノイ州60606、シカゴ、ノース・ワッカー・
ドライブ1番
(One North Wacker Drive, Chicago, IL 60606, U.S.A)

【代理人の氏名又は名称】 弁護士 三 浦 健

【代理人の住所又は所在地】 東京都千代田区丸の内二丁目6番1号 丸の内パークビルディング
森・濱田松本法律事務所

【事務連絡者氏名】 弁護士 三 浦 健

【連絡場所】 東京都千代田区丸の内二丁目6番1号 丸の内パークビルディング
森・濱田松本法律事務所

【電話番号】 03(6212)8316

【届出の対象とした募集（売 日興グローバル・CB・ファンド
出）外国投資信託受益証券に （Nikko Global CB Fund）
係るファンドの名称】

【届出の対象とした募集（売 米ドル建クラス受益証券 20億アメリカ合衆国ドル（約2,137億
出）外国投資信託受益証券の ユーロ建クラス受益証券 円）を上限とする。
金額】 豪ドル建クラス受益証券 20億ユーロ（約2,320億円）を上限とす
る。
円建クラス受益証券 20億オーストラリア・ドル（約1,397億
円）を上限とする。
2,000億円を上限とする。
(注) アメリカ合衆国ドル（以下「米ドル」という。）、ユーロおよびオーストラ
リア・ドル（以下「豪ドル」という。）の円換算は、便宜上、2020年4月末日現
在における株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル＝
106.87円、1ユーロ＝116.00円および1豪ドル＝69.84円）による。以下、別段
の記載がない限り同じ。

【縦覧に供する場所】 該当事項なし

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

本日、半期報告書を提出いたしましたので、2020年6月30日に提出した有価証券届出書（以下「原届出書」といいます。）の関係情報を下表のとおり新たな情報により更新および追加するため、また、原届出書の「第二部 ファンド情報、第1 ファンドの状況、2 投資方針」の「（2）投資対象」、「（3）運用体制」、「4 手数料等及び税金」の「（5）課税上の取扱い」および「別紙」の一部記載の更新のため、本訂正届出書を提出するものです。

なお、本訂正届出書の記載事項のうち外貨数字の円換算については、直近の為替レートを用いておりますので、訂正前の換算レートとは異なっております。

2【訂正の内容】

（1）半期報告書の提出に伴う訂正

半期報告書を提出したことによる原届出書の訂正内容は、以下のとおりです。

原届出書の下記事項については、半期報告書の記載内容*と同一内容に更新または追加されます。

原届出書		半期報告書		訂正の方法
第二部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 1 ファンドの性格	（3）ファンドの仕組み 管理会社の概況 （ ）資本金の額	4 管理会社の概況	（1）資本金の額	更新
5 運用状況	（1）投資状況	1 ファンドの運用状況	（1）投資状況 資産別および地域別の投資状況	更新
	（2）投資資産		投資資産	更新
	（3）運用実績		（2）運用実績	追加 または 更新
	（4）販売及び買戻しの実績	2 販売及び買戻しの実績		追加
第3 ファンドの経理状況 1 財務諸表		3 ファンドの経理状況		追加
第三部 特別情報 第1 管理会社の概況	1 管理会社の概況 （1）資本の額	4 管理会社の概況	（1）資本金の額	更新
	2 事業の内容及び営業の概況		（2）事業の内容及び営業の状況	更新
	3 管理会社の経理状況	5 管理会社の経理の概況		追加

* 半期報告書の記載内容は、以下のとおりです。

[次へ](#)

1 ファンドの運用状況

日興グローバル・C B・ファンド（Nikko Global CB Fund）（以下「ファンド」という。）の運用状況は、次の通りである。

運用実績は、あくまで過去の実績であり、将来の運用成果を保証または示唆するものではない。

（１）投資状況

資産別および地域別の投資状況

（2020年7月末日現在）

資産の種類	国名	時価合計（米ドル）	投資比率（％）
投資信託	ケイマン 諸島	25,655,227.88	100.83
現金・その他の資産（負債控除後）		- 210,415.10	- 0.83
合計 （純資産総額）		25,444,812.78 （約2,662百万円）	100.00

（注１）「投資比率」とは、ファンドの純資産総額に対する当該資産の時価の比率をいう。以下同じ。

（注２）アメリカ合衆国ドル（以下「米ドル」という。）、ユ・ロおよびオーストラリア・ドル（以下「豪ドル」という。）の円貨換算は、便宜上、2020年7月末日現在における株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル＝104.60円、1ユ・ロ＝124.13円および1豪ドル＝75.37円）による。以下、別段の記載がない限り同じ。

（注３）ファンドは、ケイマン諸島の法律に基づいて設立されているが、ファンド証券は米ドル建、ユーロ建、豪ドル建および円建のため、本書の金額表示は、別段の記載がない限り米ドル貨、ユーロ貨、豪ドル貨または円貨をもって行う。

（注４）本書の中で金額および比率を表示する場合、四捨五入して記載してある。したがって、合計の数字が一致しない場合がある。また、円貨への換算は本書の中でそれに対応する数字につき所定の換算率で単純計算のうえ、必要な場合四捨五入して記載してある。したがって、本書の中の同一の情報につき異なった円貨表示がなされている場合がある。

投資資産

（ ）投資有価証券の主要銘柄

（2020年7月末日現在）

銘柄名	国名	種類	保有口数 （口）	取得金額（米ドル）		時価（米ドル）		投資比率 （％）
				単価	金額	単価	金額	
ナインティーン セプティセブン・グローバル・ コンパティブル・ボンド・ マスター・リミテッド	ケイマン 諸島	投資 信託	91,462.49	230.73	21,103,563.79	280.50	25,655,227.88	100.83

（ ）投資不動産物件

該当事項なし（2020年7月末日現在）。

（ ）その他投資資産の主要なもの

該当事項なし（2020年7月末日現在）。

（参考）マスター・ファンドにおける組入れの状況

（１）マスター・ファンド基本情報（2020年7月末日現在）

通貨建	米ドル
設立日	2004年7月6日
運用開始日	2004年8月13日
純資産総額	約26百万米ドル

（２）ポートフォリオの内容（2020年7月末日現在）

資産構成比率		地域別投資比率		業種別投資比率	
株式（現物）	1.1%	米国	89.2%	テクノロジー	20.4%
転換社債 ^(*)	85.8%	欧州	10.7%	ヘルスケア	23.3%
現金・その他	13.1%	アジア	0.1%	一般産業	10.8%
合計	100.0%	合計	100.0%	通信	8.7%
				金融・不動産・REIT	3.1%
				循環消費財	3.7%
				一般消費財	4.1%
				資本財	2.9%
				運輸	9.9%
				現金・その他	13.1%
				合計	100.0%

(*)優先株式への転換権証券を含みます。

(注)上記の比率は、四捨五入して表示しています。したがって、合計の数字が一致しない場合があります。

(2) 運用実績

純資産の推移

2020年7月末日および同日前1年間における各月末の純資産の推移は、次の通りである。

米ドル建クラス受益証券

	純資産総額		1口当たり純資産価格	
	千米ドル	百万円	米ドル	円
2019年8月末日	15,006	1,570	101.40	10,606
9月末日	15,039	1,573	102.40	10,711
10月末日	15,126	1,582	103.21	10,796
11月末日	15,214	1,591	105.05	10,988
12月末日	15,005	1,570	107.50	11,245
2020年1月末日	15,160	1,586	110.28	11,535
2月末日	12,084	1,264	109.46	11,450
3月末日	10,407	1,089	94.26	9,860
4月末日	11,156	1,167	100.31	10,492
5月末日	11,722	1,226	104.94	10,977
6月末日	12,799	1,339	109.33	11,436
7月末日	12,877	1,347	111.46	11,659

ユ - 口建クラス受益証券

	純資産総額		1口当たり純資産価格	
	千ユ - 口	百万円	ユ - 口	円
2019年8月末日	2,300	285	95.34	11,835
9月末日	2,345	291	96.01	11,918
10月末日	2,356	292	96.48	11,976
11月末日	2,395	297	98.06	12,172
12月末日	2,382	296	99.99	12,412
2020年1月末日	2,437	303	102.31	12,700
2月末日	2,415	300	101.37	12,583
3月末日	2,138	265	89.69	11,133
4月末日	2,242	278	95.34	11,835
5月末日	2,342	291	99.60	12,363
6月末日	2,431	302	103.59	12,859
7月末日	2,471	307	105.48	13,093

豪ドル建クラス受益証券

	純資産総額		1口当たり純資産価格	
	千豪ドル	百万円	豪ドル	円
2019年8月末日	11,816	891	99.75	7,518
9月末日	11,887	896	100.61	7,583
10月末日	11,847	893	101.23	7,630
11月末日	11,867	894	102.94	7,759
12月末日	12,068	910	105.19	7,928
2020年1月末日	12,350	931	107.80	8,125
2月末日	12,196	919	106.86	8,054
3月末日	10,937	824	92.04	6,937
4月末日	11,336	854	97.57	7,354
5月末日	11,840	892	101.91	7,681
6月末日	12,047	908	105.95	7,985
7月末日	11,832	892	107.92	8,134

円建クラス受益証券

	純資産総額		1口当たり純資産価格	
	百万円		円	
2019年8月末日	177		9,642	
9月末日	178		9,713	
10月末日	179		9,768	
11月末日	181		9,934	
12月末日	185		10,130	
2020年1月末日	190		10,371	
2月末日	172		10,277	
3月末日	149		9,064	
4月末日	158		9,619	
5月末日	165		10,059	
6月末日	173		10,485	
7月末日	177		10,677	

< 参考情報 >

純資産総額および受益証券1口当たり純資産価格の推移

(2004年8月13日(運用開始日)～2020年7月末日)



(注)「分配金込み受益証券1口当たり純資産価格」とは、受益証券1口当たり純資産価格に、ファンドの運用開始時以降支払われた分配金(税引き前)をそれぞれの分配落ち日に順次全額加算した価格です。

分配の推移

	分配落ち月	受益証券 1 口当たり分配金額 (税引き前)		
2019年 8 月 1 日 ~ 2020年 7 月末日	2020年 3 月	米ドル建	4.50米ドル	471円
		ユーロ建	1.50ユーロ	186円
		豪ドル建	3.50豪ドル	264円
		円建	200円	200円

< 参考情報 >

	分配落ち月	受益証券 1 口当たり分配金額 (税引き前)		
直近 1 年間累計 (2019年 8 月 1 日 ~ 2020年 7 月末日)	-	米ドル建	4.50米ドル	471円
		ユーロ建	1.50ユーロ	186円
		豪ドル建	3.50豪ドル	264円
		円建	200円	200円
設定来累計 (2004年 8 月13日 ~ 2020年 7 月末日)	-	米ドル建	65.77米ドル	6,880円
		ユーロ建	48.43ユーロ	6,012円
		豪ドル建	86.41豪ドル	6,513円
		円建	3,953円	3,953円

収益率の推移

2020年 7 月末日までの 1 年間ににおける収益率は、次の通りである。

米ドル建クラス受益証券

収益率（注）
12.98%

（注）収益率（％）＝ $100 \times (a - b) / b$

a = 2020年 7 月末日現在の 1 口当たり純資産価格（2019年 8 月 1 日から2020年 7 月末日までの分配金（税引き前）の合計額を加えた額）

b = 2019年 7 月末日現在の 1 口当たり純資産価格（分配落ちの額）

以下同じ。

ユーロ建クラス受益証券

収益率（注）
10.57%

豪ドル建クラス受益証券

収益率（注）
10.15%

円建クラス受益証券

収益率（注）
11.23%

< 参考情報 >

収益率の推移

米ドル建クラス受益証券



ユーロ建クラス受益証券



豪ドル建クラス受益証券



円建クラス受益証券



(注1)収益率(%)=100×(a-b)／b

a=当該会計年度(暦年)または期間末現在の受益証券1口当たり純資産価格(当該会計年度(暦年)または期間の分配金(税引き前)の合計額を加えた額)

b=当該会計年度(暦年)または期間の直前の会計年度(暦年)末現在の受益証券1口当たり純資産価格(分配落ちの額)

(注2)2020年については2020年1月1日から同年7月末日までの収益率です。

[次へ](#)

2 販売及び買戻しの実績

2020年7月末日までの1年間における販売および買戻しの実績ならびに2020年7月末日現在の発行済口数は、次の通りである。

米ドル建クラス受益証券

販売口数	買戻口数	発行済口数
15,470	47,468	115,535
(15,470)	(47,468)	(115,535)

（注）（ ）の数は本邦内における販売・買戻しおよび発行済口数である。以下同じ。

ユーロ建クラス受益証券

販売口数	買戻口数	発行済口数
620	1,322	23,421
(620)	(1,322)	(23,421)

豪ドル建クラス受益証券

販売口数	買戻口数	発行済口数
16,250	28,098	109,632
(16,250)	(28,098)	(109,632)

円建クラス受益証券

販売口数	買戻口数	発行済口数
205	2,068	16,538
(205)	(2,068)	(16,538)

[次へ](#)

3 ファンドの経理状況

- a . ファンドの日本語の中間財務書類は、米国における法令に準拠して作成された原文の中間財務書類を翻訳したものである（ただし、円換算部分を除く。）。これは「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第76条第4項ただし書の規定の適用によるものである。
- b . ファンドの原文の中間財務書類は、外国監査法人等（公認会計士法（昭和23年法律第103号）第1条の3第7項に規定する外国監査法人等をいう。）の監査を受けていない。
- c . ファンドの原文の中間財務書類は、米ドルで表示されている。なお、各クラス受益証券の情報に関しては、それぞれの通貨で表示されている。日本語の中間財務書類には、主要な金額について円換算額が併記されている。日本円への換算には、下記の2020年7月末日現在における株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値が使用されている。なお、千円未満の金額は四捨五入されている。

1 米ドル = 104.60円

1 豪ドル = 75.37円

1 ユーロ = 124.13円

(1) 資産及び負債の状況

日興グローバル・ＣＢ・ファンド
貸借対照表
(米ドルで表示)

2020年 6 月30日現在 (未監査)

	(米ドル)	(千円)
資産		
ナインティーンセブンティセブン・グローバル・ コンバーティブル・ボンド・マスター・リミテッド に対する投資	25,605,870	2,678,374
発行未収金	221,901	23,211
資産合計	25,827,771	2,701,585
負債		
ナインティーンセブンティセブン・グローバル・ コンバーティブル・ボンド・マスター・リミテッド への発行未払金	526,389	55,060
先渡為替契約にかかる未実現純損失	4,850	507
未払管理報酬	51,524	5,389
未払受託および管理事務代行報酬	38,128	3,988
未払販売報酬	30,579	3,199
未払代行協会員報酬	6,083	636
未払費用	43,042	4,502
負債合計	700,595	73,282
純資産	25,127,176	2,628,303
受益証券 1 口当たり純資産価格		
米ドル建クラス (発行残高117,065口を基準とする)	109.33米ドル	11,436円
豪ドル建クラス (発行残高113,707口を基準とする)	105.95豪ドル	7,985円
ユーロ建クラス (発行残高23,471口を基準とする)	103.59ユーロ	12,859円
円建クラス (発行残高16,538口を基準とする)	10,485円	

添付の注記およびナインティーンセブンティセブン・グローバル・コンバーティブル・ボンド・マスター・リミテッドの財務書類を参照のこと。

日興グローバル・ＣＢ・ファンド

損益計算書

（米ドルで表示）

2020年6月30日に終了した6か月間（未監査）

(米ドル) (千円)

ナインティーンセブンティセブン・グローバル・コンバーティブル・ ボンド・マスター・リミテッドから割り当てられた投資有価証券 および為替に係る実現および未実現損益		
投資有価証券および為替に係る実現純利益	3,494,309	365,505
投資有価証券および為替に係る未実現評価損益の純変動	(2,108,439)	(220,543)
ナインティーンセブンティセブン・グローバル・ コンバーティブル・ボンド・マスター・リミテッド から割り当てられた投資有価証券 および為替に係る純利益	1,385,870	144,962
先渡為替契約および為替に係る実現および未実現損益		
先渡為替契約および為替に係る実現純損失	(498,716)	(52,166)
先渡為替契約および為替に係る未実現損益の純変動	134,217	14,039
先渡為替契約および為替に係る純損失	(364,499)	(38,127)
ナインティーンセブンティセブン・グローバル・コンバーティブル・ ボンド・マスター・リミテッドから割り当てられた投資純損益		
受取利息	430,028	44,981
専門家報酬	(54,461)	(5,697)
取締役報酬およびその他費用	(18,333)	(1,918)
支払利息	(7,595)	(794)
ナインティーンセブンティセブン・グローバル・ コンバーティブル・ボンド・マスター・リミテッド から割り当てられた投資純利益	349,639	36,572
ファンドの費用		
管理報酬	(108,636)	(11,363)
販売報酬	(63,975)	(6,692)
専門家報酬およびその他費用	(1,459)	(153)
受託および管理事務代行報酬	(25,799)	(2,699)
代行協会員報酬	(12,071)	(1,263)
ファンドの費用合計	(211,940)	(22,169)
投資純利益	137,699	14,403
運用による純資産の純変動	1,159,070	121,239

添付の注記およびナインティーンセブンティセブン・グローバル・コンバーティブル・ボンド・マスター・リミテッドの財務書類を参照のこと。

日興グローバル・ＣＢ・ファンド

純資産変動計算書

（米ドルで表示）

2020年6月30日に終了した6か月間（未監査）

	(米ドル)	(千円)
運用		
投資純利益	137,699	14,403
ナインティーンセブンティセブン・グローバル・ コンバーティブル・ボンド・マスター・リミテッドから 割り当てられた投資有価証券および為替に係る実現純利益	3,494,309	365,505
ナインティーンセブンティセブン・グローバル・ コンバーティブル・ボンド・マスター・リミテッドから 割り当てられた投資有価証券および為替に係る 未実現評価損益の純変動	(2,108,439)	(220,543)
先渡為替契約および為替に係る純損失	(364,499)	(38,127)
運用による純資産の純変動	<u>1,159,070</u>	<u>121,239</u>
資本取引		
米ドル建クラスの発行	1,209,523	126,516
豪ドル建クラスの発行	519,094	54,297
ユーロ建クラスの発行	1,915	200
円建クラスの発行	17,857	1,868
米ドル建クラスの買戻し	(3,726,990)	(389,843)
豪ドル建クラスの買戻し	(627,478)	(65,634)
ユーロ建クラスの買戻し	(39,609)	(4,143)
円建クラスの買戻し	(183,009)	(19,143)
資本取引による純資産の純変動	<u>(2,828,697)</u>	<u>(295,882)</u>
分配金	(829,219)	(86,736)
純資産の純変動	(2,498,846)	(261,379)
期首現在の純資産	<u>27,626,022</u>	<u>2,889,682</u>
期末現在の純資産	<u>25,127,176</u>	<u>2,628,303</u>

添付の注記およびナインティーンセブンティセブン・グローバル・コンバーティブル・ボンド・マスター・リミテッドの財務書類を参照のこと。

日興グローバル・ＣＢ・ファンド
キャッシュ・フロー計算書
(米ドルで表示)

2020年6月30日に終了した6か月間（未監査）

	(米ドル)	(千円)
運用活動		
運用による純資産の純変動	1,159,070	121,239
運用による純資産の純変動を運用活動から得た 現金純額に一致させるための調整：		
資産および負債の変動：		
ナインティーンセブンティセブン・グローバル・ コンバーティブル・ボンド・マスター・リミテッド に対する投資	2,309,201	241,542
ナインティーンセブンティセブン・グローバル・ コンバーティブル・ボンド・マスター・リミテッド からの買戻未収金	215,829	22,576
先渡為替契約に係る未実現純損益	134,217	14,039
ナインティーンセブンティセブン・グローバル・ コンバーティブル・ボンド・マスター・リミテッド への発行未払金	335,577	35,101
未払管理報酬	(10,024)	(1,049)
未払受託および管理事務代行報酬	(22,441)	(2,347)
未払販売報酬	(5,903)	(617)
未払代行協会員報酬	(1,114)	(117)
未払費用	(44,171)	(4,620)
運用活動から得た現金純額	<u>4,070,241</u>	<u>425,747</u>
財務活動		
発行	1,526,488	159,671
買戻し	(4,767,510)	(498,682)
分配金	(829,219)	(86,736)
財務活動に使用された現金純額	<u>(4,070,241)</u>	<u>(425,747)</u>
現金の純変動	-	-
期首現在の現金	-	-
期末現在の現金	<u>-</u>	<u>-</u>
補足情報		
支払利息	-	-

添付の注記およびナインティーンセブンティセブン・グローバル・コンバーティブル・ボンド・マスター・リミテッドの財務書類を参照のこと。

日興グローバル・CB・ファンド

財務書類に対する注記

2020年6月30日に終了した6か月間（未監査）

1. 組織

日興グローバル・CB・ファンド（以下「ファンド」という。）は、2004年7月6日付の信託証書によって、ケイマン諸島の信託法に基づき設立された、オープン・エンド型の免除トラストである。ファンドは、ケイマン諸島のミューチュアル・ファンド法およびリテール・ミューチュアル・ファンド・ジャパン・レギュレーションに準拠した投資信託として規制されている。ファンドは、2004年8月13日に運用を開始した。ファンドは、ケイマン諸島の法律に基づき設立された会社であるナインティーンセブンティセブン・グローバル・コンバーティブル・ボンド・マスター・リミテッド（以下「マスター・ファンド」という。）にその資産の概ねすべてを投資するというマスター／フィーダーの形態のフィーダー・ファンドである。マスター・ファンドの投資目的は、各国の転換証券の分散型ポートフォリオに投資することである。転換証券には、利金もしくは配当付で当該証券を普通株式に転換する権利が保有者に付与されている債券、優先株式およびその他ハイブリッド証券が含まれる。

ファンドの顧問は、投資顧問会社として米国証券取引委員会に登録されているデラウェアの有限責任会社であるUBS オコーナー・エルエルシー（以下「投資運用会社」という。）である。投資運用会社は、マスター・ファンドの一部の資産について投資助言を提供するため、一もしくは複数の子会社の従業員を利用する、または、一もしくは複数の子会社を副投資顧問会社として雇用することがある。投資運用会社は、UBSアセット・マネジメント（アメリカ）インクの完全所有子会社である。UBSアセット・マネジメント（アメリカ）インクおよび系列の副投資顧問会社は、UBS AG（UBS）の完全所有子会社であり、さまざまな運用および管理支援サービスを投資運用会社に提供するUBSアセット・マネジメントの一員である。

ファンドの管理事務代行会社は、BNYメロン・ファンド・マネジメント（ケイマン）リミテッド（以下「管理事務代行会社」という。）である。管理事務代行会社は、BNYメロン・ファンド・サービス（アイルランド）デジグネイテッド・アクティビティー・カンパニー（以下「副管理事務代行会社」という。）にファンドの管理事務を委託している。副管理事務代行会社は、ファンドの帳簿および記録の維持を含む一定の管理事務代行業務をファンドに提供し、ファンドの受益証券の登録事務代行会社としての役割を果たす。管理事務代行会社は、ファンドの受託会社としての役割も果たす（以下「受託会社」という。）。

２．重要な会計方針の要約

投資運用会社は、ファンドの構造、目的および活動について評価し、投資会社としての特徴に合致していると判断した。よって、本財務書類は、会計基準編纂書（以下「ASC」という。）第946号「金融サービス - 投資会社」に記載されるガイダンスを適用した。以下は、財務書類を作成する際に使用された重要な会計方針および報告基準の概要である。

見積りの使用

本財務書類は、米国において一般に認められている会計原則（以下「US GAAP」という。）に基づいて作成されている。財務書類の作成にあたり、財務書類および注記の金額に影響を与える見積りおよび条件設定が経営陣に要求される。実際の結果は、かかる見積りとは異なることがある。

投資

ファンドによるマスター・ファンドへの投資は、マスター・ファンドの純資産におけるファンドの持分であり、公正価格で計上される。ファンドは、マスター・ファンドの収益、費用ならびに実現および未実現損益の持分を計上する。また、ファンドは、独自の収益および費用も生じる。ファンドの実績は、マスター・ファンドの実績の影響を直接受ける。マスター・ファンドの未監査財務書類には、本財務書類と不可分である要約投資有価証券明細表および重要な会計方針が含まれている。マスター・ファンドが保有している投資の評価は、マスター・ファンドの財務書類に対する注記で述べられている。

2020年6月30日現在、ファンドは、純資産価額が25,605,870米ドルであるマスター・ファンドの投資証券のすべてを保有し、マスター・ファンドの100.00%の所有者持分を表章している。

利益および損失の配分

ファンドは、ファンドにおいて前日に生じる運用費用や管理報酬を検討したうえで、日々の収益または損失を各クラス受益証券に比例按分する。

外貨換算

ファンドの機能通貨は米ドルである。米ドル以外の通貨建の資産および負債は、独立の値付機関により報告される為替レートの仲値で米ドルに換算される。米ドル以外の通貨建の投資有価証券の購入および売却ならびに収益および費用は、当該取引日の為替レートでそれぞれ換算されている。かかる取引から生じる損益は、損益計算書の取引活動および為替に係る実現および未実現損益に含まれる。

先渡為替契約

ASC第815号「デリバティブおよびヘッジ」は、デリバティブを使用するための目的および戦略についての定性的な開示、デリバティブの公正価額およびそれに係る損益についての定量的な開示、ならびにデリバティブ契約の信用リスクに関連する偶発性についての開示を要求している。

ファンドの機能通貨は米ドルであるが、ファンド受益証券の一部は豪ドル建、ユーロ建および円建である。その結果、ファンドは、外貨建の受益証券の純資産価額の変動を最小限にするためにバンク・オブ・ニューヨーク・メロンと先渡為替契約を締結している。先渡為替契約の期間は、通常、月毎である。先渡為替契約の公正価値は、個々の契約についての価格を算出するため、入手可能なさまざまな先渡通貨決済についての独立した仲値およびそれらの決済日の間の補間的な価額を入手することにより決定される。かかる先渡為替契約による損益は、損益計算書の先渡為替契約および為替に係る実現および未実現損益に含まれ、関連する米ドル建以外の受益証券クラスに割り当てられる。米ドル建以外のクラス受益証券の保有者は、かかる通貨ヘッジ取引が有効でない場合には、通貨リスクにさらされることがある。投資運用会社は、ファンドの通貨リスクに対するエクスポージャーを監視する。2020年6月30日終了期間における先渡為替契約の四半期の平均想定価額は、11,328,743米ドルであった。先渡為替契約に関連してファンドが差し入れるまたは受け取る担保はなかった。

ASC第820号「公正価値による測定」は、財務報告のための公正価値を定義し、公正価値測定に使用される枠組みを確立し、公正価値測定についての開示規定を強化する。ファンドは、評価技法の優先順位に基づいて、その金融商品を3つのレベルの公正価値階層に分類した。評価階層は、測定日現在の金融資産または負債の評価額に対するインプットが観察可能かどうかに基づく。金融商品の評価階層における分類は、公正価値測定に重要なインプットの最も低いレベルに基づく。

かかる階層に基づき、ファンドは2020年6月30日現在、豪ドル、ユーロおよび日本円で保有する未実現純損失4,850米ドルを計上している3つの先渡為替契約をレベル2の金融商品として分類する。ASC第820号についての更なる考察については、重要な会計方針を含むマスター・ファンドの添付の未監査財務書類を参照のこと。

税金

現在、ケイマン諸島の政府によって課せられている所得税またはキャピタル・ゲイン税はない。よって、本財務書類に税負債または税費用は計上されていない。

ASC第740号「法人所得税」は、財務書類において不確実な所得税の取扱いをどのように認識、測定、表示および開示すべきかを規定している。ファンドは、ファンドの確定申告作成にあたり実施されるまたは実施予定の所得税の取扱いについて、適切な税務当局により所得税の取扱いが「どちらかといえば」肯定されるものかどうか決めるために評価を行った。すべての重要な税務管轄地域および調査の対象となるオープン・タックス・イヤーについてのこうした分析に基づき、重要な所得税の取扱いはすべて、「どちらかといえば」の基準を満たすとされた。したがって、利息またはペナルティーを含むいかなる税金費用も2020年6月30日終了期間については計上されなかった。ファンドが関連する利息およびペナルティーを計上することが要求される場合には、それらは損益計算書の支払利息およびその他費用にそれぞれ含まれる。

一般的に、ファンドが事業を行う管轄地域の税務当局は、確定申告が行われた日または証券取引が発生した日から各期間内に、確定申告または証券取引の調査を開始することができる。よって、特定の確定申告または証券取引は、引き続き調査の対象である。

3. 運用費用

目論見書に明記されているように、ファンドは、自らの運用費用およびマスター・ファンドの運用費用の持分割合を負担する。かかる費用は、取引関連費用および取引関連以外の費用の両方を含み、日々見越計上される。2020年6月30日終了期間において、投資運用会社がファンドの代わりに支払った費用はなかった。

4．報酬

管理報酬

ファンドは、四半期毎に管理報酬として、各四半期における米ドル建、豪ドル建、ユーロ建および円建各々のクラス受益証券の日々の平均純資産価額の0.225%（年率0.90%）を、投資運用会社に支払う。

販売報酬

ファンドは、S M B C日興証券株式会社および投資運用会社の関連会社であるUBS証券会社を日本における販売会社に任命した。販売会社は、暦四半期毎に支払われる販売報酬として、かかる四半期におけるファンドの日々の平均純資産価額の、最初の3億米ドルまでの部分について年率0.53%、次の3億米ドルの部分について年率0.55%、6億米ドルを超える部分について年率0.57%の販売報酬を受領する権利を有する。

代行協会員報酬

代行協会員（S M B C日興証券株式会社）は、暦四半期毎に、かかる四半期におけるファンドの日々の平均純資産価額の年率0.10%の報酬を受領する権利を有する。また、代行協会員が顧客サービスのためにファンドに代わって負担した、合理的な立替金および現金支払額は、ファンドが負担する。

受託報酬および管理事務代行報酬

受託会社は、四半期毎に支払われる報酬として、かかる四半期におけるファンドの日々の平均純資産価額の、最初の3億米ドルまでの部分について年率0.12%、次の3億米ドルの部分について年率0.10%、6億米ドルを超える部分について年率0.08%を受領する権利を有する。さらに、年額60,000米ドルの口座維持管理報酬が管理事務代行会社に支払われる。

5．財務保証

ファンドは、さまざまな損害賠償を含む契約を締結する。これらの取り決めによりファンドが影響を受ける最大額は不明である。しかしながら、ファンドは、これまでこれらの契約による賠償請求または損失の損害を被っておらず、損失のリスクは少ないと予測している。

6．受益証券の発行

ファンドは、4つの個別クラスの受益証券（以下「受益証券」という。）を募集している。米ドル建クラス受益証券は米ドル建、豪ドル建クラス受益証券は豪ドル建、ユーロ建クラス受益証券はユーロ建、また円建クラス受益証券は円建となる。ファンドは、他の異なる通貨建または異なる条件のクラス受益証券を発行することができる。異なるクラス受益証券が発行されても、異なるクラス受益証券の発行による手取金は区別されず、かかる発行手取金およびそれに伴う投資はファンドにおける唯一かつ不可分のアセット・プールを形成する。受託会社が受領したすべての受益証券発行手取金およびかかる手取金で投資した資産ならびにこれに帰属するすべての収入、収益、利益は、先渡為替契約（注記2を参照）からの損益を除き、ファンドのすべての受益者の利益のために保有される。

受益証券の取引は各営業日に行われる。受益証券は目論見書の規定に従い、営業日に買い戻される。

2020年6月30日終了期間の受益証券取引は、以下の通りであった。

	米ドル建 クラス	豪ドル建 クラス	ユーロ建 クラス	円建 クラス
2019年12月31日現在の 発行済受益証券口数	139,577	114,728	23,823	18,280
受益証券の発行	11,165	8,130	20	185
受益証券の買戻し	(33,677)	(9,151)	(372)	(1,927)
2020年6月30日現在の 発行済受益証券口数	117,065	113,707	23,471	16,538

7．分配金

投資運用会社は、投資収益ならびに実現キャピタル・ゲインおよび未実現キャピタル・ゲインの変動から、また分配を合理的な水準に保つために必要であると考えられる場合には、分配可能な他の資産の中から半年毎の分配を宣言することができる。投資運用会社は、毎会計年度の2月と8月の最終営業日現在の受益者に対し、分配を予定している。分配金は、分配可能利益に基づき、受益者に支払われる。

2020年6月30日終了期間に、ファンドは、合計829,219米ドルの分配金を支払った。

8. 受益証券財務ハイライト

以下は、2020年6月30日終了期間における受益証券1口当たりの情報、総利回りおよび平均純資産額に対する割合である。

	米ドル建 クラス (米ドル)	豪ドル建 クラス (豪ドル)	ユーロ建 クラス (ユーロ)	円建 クラス (円)
受益証券1口当たりの運用実績				
期首現在純資産価格	107.50	105.19	99.99	10,130
運用からの(損)益:				
投資純利益 ⁽¹⁾	0.60	0.58	0.56	57
実現および未実現純利益	5.73	3.68	4.54	498
運用からの払戻金合計	6.33	4.26	5.10	555
分配	(4.50)	(3.50)	(1.50)	(200)
期末現在純資産価格	109.33	105.95	103.59	10,485
総利回り ⁽²⁾	1.70%	0.72%	3.60%	3.50%
平均純資産額に対する割合 ⁽³⁾				
費用合計	(1.21)%	(1.20)%	(1.21)%	(1.21)%
投資純利益	0.57%	0.57%	0.57%	0.57%

(1) 受益証券1口当たり投資純利益率は、期中に発行された受益証券数の日次平均に対する費用および投資純利益を表す。

(2) 総利回りは、期中の受益証券1口当たりの変動額(分配金を含む。)を、期首の受益証券1口当たり純資産価格で除して計算される。

(3) 割合および受益証券1口当たりのデータは、マスター・ファンドから割り当てられた収益および費用を含む。

財務ハイライトは、各クラス受益証券全体として計算したものである。各受益者の総利回りおよび収益比率は、為替先渡契約および資本取引の時期により上記とは異なることがある。

9. ソフト・コミッション

2020年6月30日に終了した報告期間中、ソフト・コミッション契約はなかった。

10. 報告期間中の重要な事象

2020年6月30日に終了した報告期間中、ファンドに影響を与える重要な事象はなかった。

11．後発事象

投資運用会社は、財務書類が公表可能になった日付である2020年9月16日までのファンドの財務書類に存在する後発事象の可能性について評価し、財務書類の修正または開示についての認識される／認識されない後発事象はないと判断した。

会計年度以降、世界市場はコロナウイルス（COVID - 19）として知られる公衆衛生状態のアウトブレイクについての報道の進展により悪影響を受けている。かかる状態は依然として流動的であり、その影響の程度は（ ）アウトブレイクの継続時間および拡散範囲、（ ）アウトブレイクの抑制に関する規制および勧告の金融市場への波及、および（ ）経済全体への影響を含む将来の動向に左右されるが、これらはすべて不確実性が高く、予測することができない。コロナウイルスのアウトブレイクが長期間継続した場合には、ファンドの投資および業績に悪影響を及ぼす可能性がある。

（２）投資有価証券明細表等

ファンドは、マスター・ファンドの投資証券に投資している。「貸借対照表」および「損益計算書」を参照のこと。

参考情報：以下はファンドのマスター・ファンドであるナインティーンセブンティセブン・グローバル・コンバーティブル・ボンド・マスター・リミテッドの財務書類の抜粋である。

米ドルの日本円への換算には、2020年7月末日現在における株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル＝104.60円）が使用されている。なお、千円未満の金額は四捨五入されている。

ナインティーンセブンティセブン・グローバル・コンバーティブル・ボンド・

マスター・リミテッド

貸借対照表

（米ドルで表示）

2020年6月30日現在（未監査）

	(米ドル)	(千円)
資産		
現金	1,122,702	117,435
為替 - 公正価額（取得原価：1,307,074米ドル）	1,270,569	132,902
投資有価証券 - 公正価額（取得原価：22,611,340米ドル）	22,676,658	2,371,978
未収利息	90,626	9,479
発行未収金	526,389	55,060
資産合計	25,686,944	2,686,854
負債		
未払費用	81,074	8,480
負債合計	81,074	8,480
純資産	25,605,870	2,678,374
 投資証券1口当たり純資産価格 （発行残高93,199.68口を基準とする）	 274.74	 28,738円

ナインティーンセブンティセブン・グローバル・コンバーティブル・ボンド・
マスター・リミテッド
損益計算書
(米ドルで表示)

2020年6月30日に終了した6か月間（未監査）

	(米ドル)	(千円)
投資有価証券および為替に係る実現および未実現損益		
投資有価証券および為替に係る実現純利益	3,494,309	365,505
投資有価証券および為替に係る未実現評価損益の純変動	(2,108,439)	(220,543)
投資有価証券および為替に係る純損失	<u>1,385,870</u>	<u>144,962</u>
投資収益		
受取利息	<u>430,028</u>	<u>44,981</u>
投資収益合計	<u>430,028</u>	<u>44,981</u>
費用		
専門家報酬	54,461	5,697
取締役報酬およびその他費用	18,333	1,918
支払利息	<u>7,595</u>	<u>794</u>
費用合計	<u>80,389</u>	<u>8,409</u>
投資純利益	<u>349,639</u>	<u>36,572</u>
運用による純資産の純変動	<u>1,735,509</u>	<u>181,534</u>

ナインティーンセブンティセブン・グローバル・コンバーティブル・ボンド・
 マスター・リミテッド
 純資産変動計算書
 （米ドルで表示）

2020年6月30日に終了した6か月間（未監査）

	(米ドル)	(千円)
運用		
投資純利益	349,639	36,572
投資有価証券および為替に係る実現純利益	3,494,309	365,505
投資有価証券および為替に係る未実現評価損益の純変動	(2,108,439)	(220,543)
運用による純資産の純変動	<u>1,735,509</u>	<u>181,534</u>
資本取引		
発行	2,695,402	281,939
買戻し	(6,740,112)	(705,016)
資本取引による純資産の純変動	<u>(4,044,710)</u>	<u>(423,077)</u>
純資産の純変動	(2,309,201)	(241,542)
期首現在の純資産	<u>27,915,071</u>	<u>2,919,916</u>
期末現在の純資産	<u>25,605,870</u>	<u>2,678,374</u>

ナインティーンセブンティセブン・グローバル・コンバーティブル・ボンド・
 マスター・リミテッド
 キャッシュ・フロー計算書
 （米ドルで表示）

2020年6月30日に終了した6か月間（未監査）

	(米ドル)	(千円)
運用活動		
運用による純資産の純変動	1,735,509	181,534
運用による純資産の純変動を運用活動から得た 現金純額に一致させるための調整：		
投資有価証券の購入	(12,779,967)	(1,336,785)
投資有価証券の売却手取額	15,190,037	1,588,878
投資有価証券に係る実現純損失	(3,450,131)	(360,884)
投資有価証券に係る未実現評価損益の純変動	2,059,594	215,434
償却／増価の純額	(204,903)	(21,433)
資産および負債の変動：		
未収利息	(5,752)	(602)
未払費用	(42,778)	(4,475)
運用活動から得た現金純額	2,501,609	261,668
財務活動		
投資証券の発行	2,359,825	246,838
投資証券の買戻し	(6,955,941)	(727,591)
財務活動に使用された現金純額	(4,596,116)	(480,754)
現金の純変動	(2,094,507)	(219,085)
期首現在の現金および為替	4,487,778	469,422
期末現在の現金および為替	2,393,271	250,336

ナインティーンセブンティセブン・グローバル・コンバーティブル・ボンド・
マスター・リミテッド
要約投資有価証券明細表
(米ドルで表示)

2020年6月30日現在（未監査）

銘柄	公正価額 (米ドル)	純資産 比率(%)
投資有価証券		
転換社債		
アメリカ:		
航空	1,206,031	4.71
バイオテクノロジー	784,141	3.06
通信サービス	898,596	3.51
生活必需品	987,500	3.86
電気	987,196	3.86
金融	828,800	3.24
ヘルスケア	1,152,559	4.50
ヘルスケア用品	972,726	3.80
工業	867,434	3.39
鉄鋼	796,349	3.11
余暇		
Sabre GBL Inc 4.00% 04/15/2025	1,279,904	5.00
その他	935,000	3.65
余暇合計	2,214,904	8.65
医薬品	1,928,079	7.53
テクノロジー	4,864,606	18.99
アメリカ合計（取得原価：17,940,092米ドル）	18,488,921	72.21
オーストラリア:		
工業	844,940	3.30
オーストラリア合計（取得原価：851,415米ドル）	844,940	3.30
ヨーロッパ:		
通信サービス	1,229,274	4.80
医薬品	1,088,321	4.25
ヨーロッパ合計（取得原価：2,440,566米ドル）	2,317,595	9.05
南アメリカ:		
航空	495,625	1.93
南アメリカ合計（取得原価：785,390米ドル）	495,625	1.93
転換社債合計（取得原価：22,017,463米ドル）	22,147,081	86.49
優先株式		
ヨーロッパ:		
通信サービス	458,399	1.79
金融	71,178	0.28
ヨーロッパ合計（取得原価：329,808米ドル）	529,577	2.07
優先株式合計（取得原価：329,808米ドル）	529,577	2.07
投資有価証券合計（取得原価：22,347,271米ドル）	22,676,658	88.56

[次へ](#)

4 管理会社の概況

（１）資本金の額

2020年7月末日現在の資本金は、1株当たり1米ドルの株式に表章される1,000米ドル（約104,600円）である。会社の設立（2000年1月27日）以来、資本の額の増減はない。

（２）事業の内容及び営業の状況

管理会社は、投資運用事業を行うことを主たる目的とする。

管理会社は、受託会社（またはその適式に授權された代理人もしくは被授權者）の書面による請求または助言に従い善意で行いまたは行わせしめられた事柄について責任を負わない。

2020年7月1日現在、管理会社は12本の投資信託を管理しており、管理会社の運用実績は、スイス最大の金融機関であるUBS AGの自己資金運用を含めた運用資産残高で2020年7月1日現在約63億米ドル（約6,590億円）に及ぶ。

2020年7月1日現在、管理会社は2本のケイマン籍オープン・エンド型免税投資信託を管理しており、その純資産額の合計は約3億7,480万米ドル（約392億円）である。

（３）その他

半期報告書提出前6か月以内において、訴訟事件その他管理会社に重要な影響を与えた事実、または与えることが予想される事実はない。

[次へ](#)

5 管理会社の経理の概況

- a . 管理会社の日本文の中間財務書類は、管理会社が作成した原文の中間財務書類を翻訳したものである（ただし、円換算部分を除く。）。これは、「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第76条第4項ただし書の規定の適用によるものである。
- b . 管理会社の原文の中間財務書類は、外国監査法人等（公認会計士法（昭和23年法律第103号）第1条の3第7項に規定する外国監査法人等をいう。）の監査を受けていない。
- c . 管理会社の原文の中間財務書類は、米ドルで表示されている。日本文の財務書類には、主要な金額について、2020年7月末日現在における株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル＝104.60円）を使用して換算された円換算額が併記されている。なお、千円未満の金額は四捨五入されている。

(1) 資産及び負債の状況

UBS オコーナ－・エルエルシー

未監査貸借対照表

2020年 6 月30日

	米ドル	千円
資産		
現金	3,156,461	330,166
未収顧問報酬	93,610,594	9,791,668
関連会社からの債権	2,825,307	295,527
その他の資産	2,641,462	276,297
資産合計	<u>102,233,824</u>	<u>10,693,658</u>
負債および株主持分		
未払金および未払債務	18,090,716	1,892,289
関連会社に対する債務	29,664,860	3,102,944
負債合計	<u>47,755,576</u>	<u>4,995,233</u>
株主持分	<u>54,478,248</u>	<u>5,698,425</u>
負債および株主持分合計	<u>102,233,824</u>	<u>10,693,658</u>

(2) 損益の状況

UBS オコーナー・エルエルシー

未監査損益計算書

2020年6月30日終了期間

	米ドル	千円
収益		
顧問報酬	76,880,352	8,041,685
受取利息	60,255	6,303
その他の収益	35,816	3,746
収益合計	<u>76,976,423</u>	<u>8,051,734</u>
費用		
人件費	27,257,416	2,851,126
関連会社からの割当費用	12,768,093	1,335,543
専門家報酬	1,450,829	151,757
IT関連費用	384,689	40,238
旅費および交際費	73,387	7,676
その他	301,227	31,508
費用合計	<u>42,235,641</u>	<u>4,417,848</u>
純利益	<u>34,740,782</u>	<u>3,633,886</u>

UBS オコーナ－・エルエルシー

未監査株主持分変動計算書

2020年 6 月30日終了期間

	米ドル	千円
2019年12月31日現在の株主持分	19,737,466	2,064,539
純利益	34,740,782	3,633,886
2020年 6 月30日現在の株主持分	54,478,248	5,698,425

UBS オコーナー・エルエルシー

未監査キャッシュ・フロー計算書

2020年6月30日終了期間

	米ドル	千円
営業活動		
純利益	34,740,782	3,633,886
純利益を営業活動により生じた現金に一致させるための調整：		
資産および負債の変動：		
未収顧問報酬	(42,609,288)	(4,456,932)
関連会社からの債権	(2,068,238)	(216,338)
その他の資産	(855,333)	(89,468)
未払金および未払債務	(20,104,287)	(2,102,908)
関連会社に対する債務	15,881,467	1,661,201
営業活動により生じた現金純額	(15,014,897)	(1,570,558)
現金の純増加	(15,014,897)	(1,570,558)
期首現在の現金	18,171,358	1,900,724
期末現在の現金	3,156,461	330,166

[次へ](#)

（２）その他の訂正（下線または傍線の部分は訂正箇所を示します。）

第二部 ファンド情報

第１ ファンドの状況

２ 投資方針

（２）投資対象

<訂正前>

（前略）

ファンドがその純資産総額の10%を超えて投資する投資対象は、以下の通りである。

（2020年4月末日現在）

投資先ファンドの名称	ナインティーンセブンティセブン・グローバル・コンバーティブル・ボンド・マスター・リミテッド
運用の基本方針	主として、転換証券のグローバル・ポートフォリオへの投資および取引活動を通して、投資目的を追求する。
投資対象	転換証券等
管理会社	UBSオコーナー・エルエルシー

<訂正後>

（前略）

ファンドがその純資産総額の10%を超えて投資する投資対象は、以下の通りである。

（2020年7月末日現在）

投資先ファンドの名称	ナインティーンセブンティセブン・グローバル・コンバーティブル・ボンド・マスター・リミテッド
運用の基本方針	主として、転換証券のグローバル・ポートフォリオへの投資および取引活動を通して、投資目的を追求する。
投資対象	転換証券等
管理会社	UBSオコーナー・エルエルシー

（３）運用体制

<訂正前>

（前略）

各拠点における戦略は、以下の通りである。

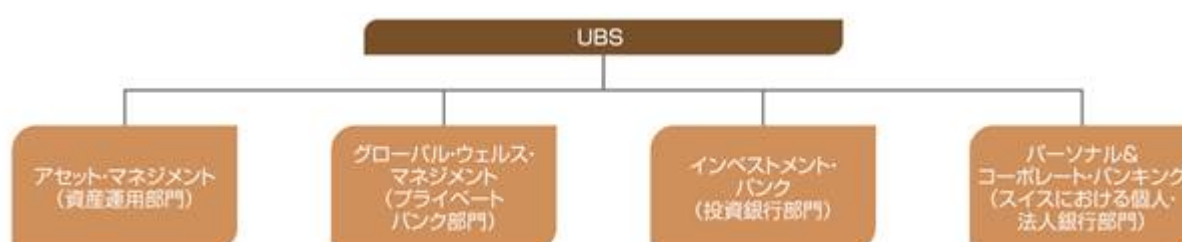
シカゴ : エクイティ、CBおよびマージャー・アービトラージ戦略

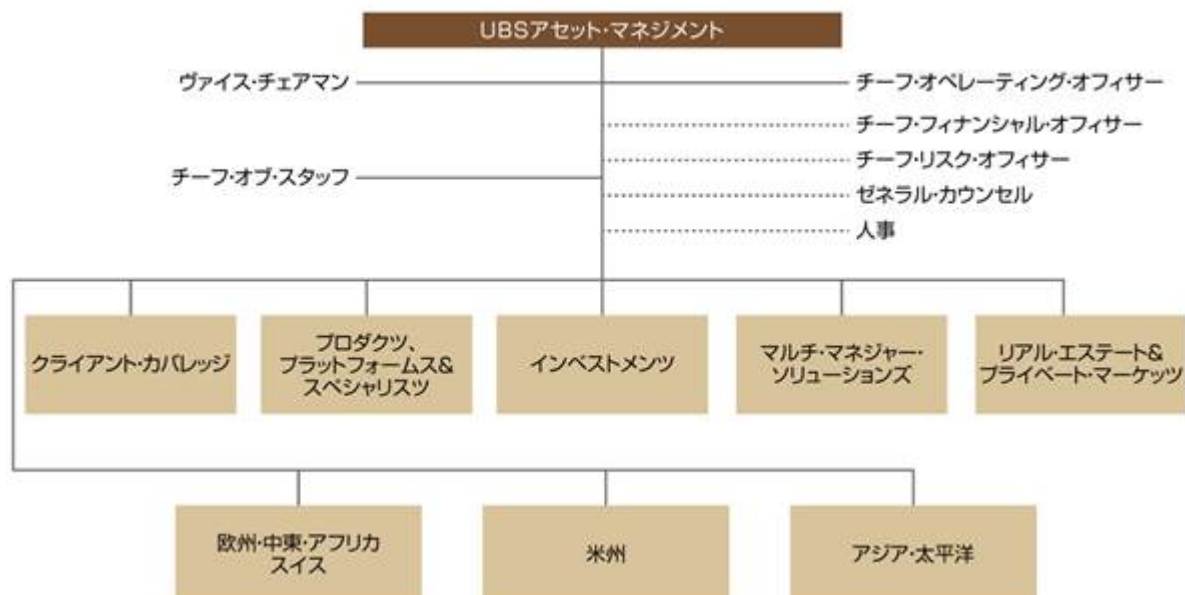
ロンドン : エクイティ、マージャー・アービトラージ戦略

ニューヨーク : エクイティ、CBおよびクレジット戦略

香港 : エクイティおよびCB戦略

シンガポール : エクイティ





（中略）

上記の運用体制は、2020年4月末日現在のものであり、今後予告なく変更になる場合がある。

UBSアセット・マネジメント・グループ

UBSアセット・マネジメント・グループは、UBSグループを構成する部門のうち資産運用部門として、機関投資家向け業務および投資信託業務を提供している。世界22か国に約3,500名のスタッフを擁し、約98兆円（うち機関投資家約68兆円、投資信託約30兆円）の運用資産を有する資産運用機関である（2019年12月末日現在）。

UBSオコーナー・エルエルシー

UBSオコーナー・エルエルシーは、UBS銀行の資産運用部門であるUBSアセット・マネジメント・グループに属している。

ファンドの運用は、UBSオコーナー・エルエルシーのCB・転換社債チームが行う。

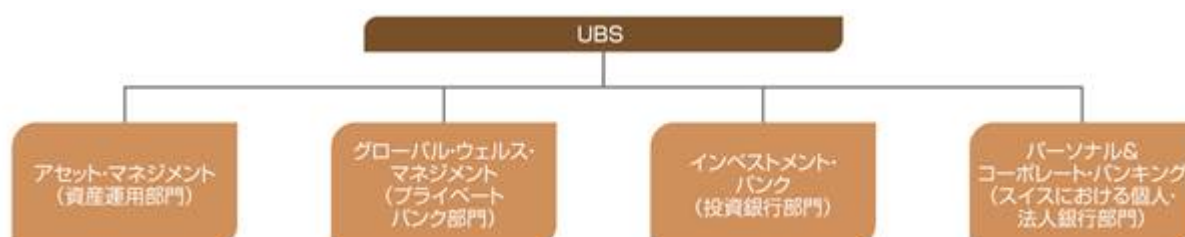
UBSオコーナー・エルエルシーの運用資産総額は、約57億米ドル（約6,092億円）（2020年4月1日時点）である。

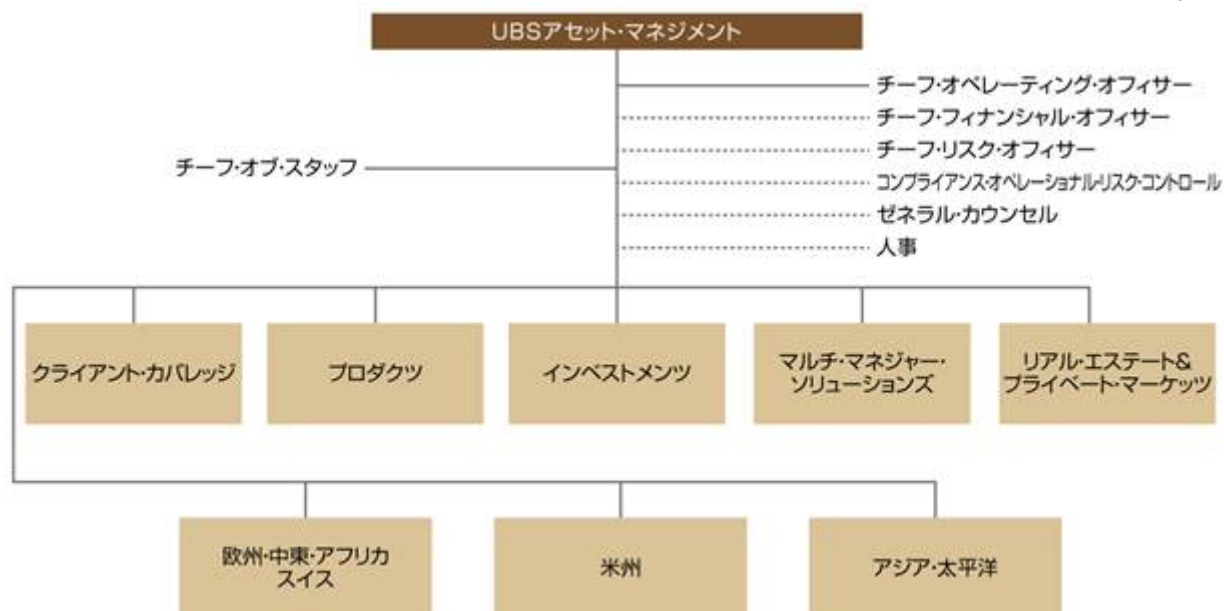
<訂正後>

（前略）

各拠点における戦略は、以下の通りである。

シカゴ : エクイティ、マージャー・アービトラージ戦略
 ロンドン : エクイティ、マージャー・アービトラージ戦略およびクレジット戦略
 ニューヨーク : エクイティ、CBおよびクレジット戦略
 香港 : エクイティ
 シンガポール : エクイティ





（中略）

上記の運用体制は、2020年7月末日現在のものであり、今後予告なく変更になる場合がある。

UBSアセット・マネジメント・グループ

UBSアセット・マネジメント・グループは、UBSグループの資産運用部門として、世界22の国・地域に約3,500名の従業員を擁し、約100兆円の資産を運用するグローバルな資産運用グループである（2020年6月末日現在）。

UBSオコーナー・エルエルシー

UBSオコーナー・エルエルシーは、UBS銀行の資産運用部門であるUBSアセット・マネジメント・グループに属している。

ファンドの運用は、UBSオコーナー・エルエルシーのCB・転換社債チームが行う。

UBSオコーナー・エルエルシーの運用資産総額は、約63億米ドル（約6,590億円）（2020年7月1日時点）である。

（注）米ドルの円換算は、便宜上、2020年7月末日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル＝104.60円）による。

4 手数料等及び税金

（５）課税上の取扱い

< 訂正前 >

（前略）

（Ａ）日本

2020年 5 月末日現在、日本の受益者に対する課税については、以下のような取扱いとなる。

（後略）

< 訂正後 >

（前略）

（Ａ）日本

2020年 8 月末日現在、日本の受益者に対する課税については、以下のような取扱いとなる。

（後略）

《別紙》

< 訂正前 >

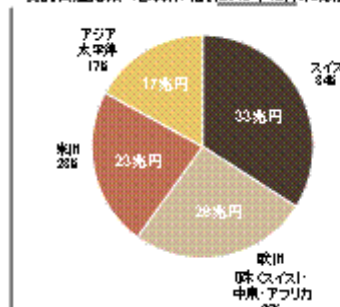
（前略）

UBSグループとは

グローバルな総合金融サービス機関

- UBSグループは、スイスを本拠地として、世界50以上の国・地域の主要都市にオフィスを配し、約89,000名の従業員を擁する総合金融機関です。グローバルにプライベートバンキング、資産運用、投資銀行業務などを展開しています。(2019年12月末現在)
- UBSアセット・マネジメント・グループは、UBSグループの資産運用部門として、世界22の国・地域に約3,500名の従業員を擁し、約98兆円の資産を運用するグローバルな資産運用グループです。(2019年12月末現在)
- UBS AGの格付けはAa3(ムーディーズ)/A+(S&P)です。(2019年12月末現在)

■UBSアセット・マネジメント・グループ
運用資産総額 地域別内訳(2019年12月末現在)



チューリッヒ(スイス)にあるUBSビル

※地域別の運用資産は、常にクライアントサービスを行っている地域で計上。
※四捨五入により、各内訳の合計と総額が一致しない場合や総額比率の合計が100%と異なる場合があります。
上記のデータは過去のものです。将来の動向を示唆、保証するものではありません。

（後略）

<訂正後>

（前略）

UBSグループとは

グローバルな総合金融サービス機関

- UBSグループは、スイスを本拠地として、世界50以上の国・地域の主要都市にオフィスを配し、約20,000名の従業員を擁する総合金融機関です。グローバルにプライベート・バンキング、資産運用、投資銀行業務などを展開しています。(2020年6月末現在)
- UBSアセット・マネジメント・グループは、UBSグループの資産運用部門として、世界22の国・地域に約3,500名の従業員を擁し、約100兆円の資産を運用するグローバルな資産運用グループです。(2020年6月末現在)
- UBS AGの格付けはAa3(ムーディーズ)/A+(S&P)です。(2020年6月末現在)

■UBSアセット・マネジメント・グループ
受託資産総額 地域別内訳 (2020年6月末現在)



チューリッヒ(スイス)にあるUBSビル

※地域別の受託資産は、主にクライアントサービスを行っている地域で計上。
 ※四捨五入により、各内訳の合計と総額が一致しない場合や構成比率の合計が100%にならない場合があります。
 上記のデータは過去のものであり、将来の動向を反映、推定するものではありません。

（後略）